

中教審分科会作業部会ヒアリング

報告者 長崎県立佐世保北中学校・高等学校
高等学校副校長 西川 晃二

日 時:平成23年3月3日(木)15:00~17:00

場 所:文部科学省3階 3F1特別会議室

＜報告骨子＞

- 1 序
- 2 教職員の負担軽減策＝指導方法の継承
- 3 学校力(授業力)の育成
- 4 地区の学校力向上策
- 5 その他

＜内容・案＞

- | | | | |
|---|----------------------------|---|---------|
| — | 1 序 | — | |
| ① | 佐世保北中学校・高等学校紹介 | | 1 頁 |
| — | 2 教員の負担軽減策＝指導力の継承 | — | |
| ② | 6カ年進路指導シラバス | | 2～5 頁 |
| ③ | 6カ年学習シラバス | | 6～10 頁 |
| — | 3 学校力(授業力)の育成 | — | |
| ④ | 佐北中高授業力向上の取り組み(提案授業・授業フェア) | | 11～12 頁 |
| ⑤ | 佐北転任者研修 | | 13～14 頁 |
| — | 4 地区の学校力向上策 | — | |
| ⑥ | 佐世保地区中高連携(情報連携と行動連携) | | 15～18 頁 |
| — | 5 その他 | — | |
| ⑦ | 佐北トライやる(中学校資料) | | 19～20 頁 |

＜紹介冊子＞

- 1 学校要覧
- 2 学校案内
- 3 PDSI(年間指導計画)
- 4 進路指導シラバス(単年度)
- 5 授業シラバス(単年度)
- 6 佐北トライやる(中学校)

佐世保北中学校・高等学校紹介

所在地 長崎県佐世保市八幡町6番31号

佐世保市 人口 26万(長崎市 44万 長崎県 142万)

基幹産業:SSK、自衛隊・米軍基地、HTB、JPNETたかた

学校沿革

- 1 旧制佐世保中 100周年事業(H20)
- 2 新学制による発足 現1年生が65回生
- 3 平成16年中高一貫校としてスタート
- 4 平成22年3月 中高一貫1期生が卒業

卒業生(含:旧制佐北中)

ノーベル賞 下村 脩氏

作家 白石一郎氏 村上龍氏 佐藤正午氏

学者 瀬野精一郎氏 満屋裕明氏

学校規模 $120 \times 3 + 240 \times 3 = 1080$

中学 各学年3学級 120名(男女同数)

高校 各学年6学級(3学級 内進生 3学級 北新生=外進生)240名

高校学級編成方針

内進生・北新生の均等クラス構成=少人数授業

過去2年 発展2クラス・標準4クラス構成

来年度は標準6クラス均等設置

部活動実績

空手道部 インターハイ 第2位(H22) 第3位(H21)

長崎県の教育状況

県南 県都長崎市を中心

県央 諫早市を中心

県北 佐世保市を中心 佐世保北は県北の雄としての位置づけ

県北の学力状況

人口減→経済不振→進学環境の弱体化→学力過疎

高校3年間の進路指導の流れ

		1学年		2学年		3年			
学校行事	進路行事	テーマ	重点目標	進路行事	テーマ	重点目標	進路行事	テーマ	重点目標
4月	新入生オリエンテーション① 始業式・入学式 エントランスセミナー① 各種検診 部活動編成 スポーツテスト 歓迎遠足 野外宿泊研修① 各部春季戦	校内実力(3教科) 学習時間調査 スタサポ	1. 北高生への変身 ①北高生の生活・学習の在り方を考えさせる。 ②高校生としてのマナー指導の徹底 ③家庭学習時間の確保 2. 北高での学習方法の習得 ①エントランスセミナーで学んだ予習・復習の在り方を実践させ、確認する。 ②考査前学習と考査後の復習・訂正の徹底。 ③課題等提出の徹底 3. 共に頑張る仲間作り ①野外宿泊研修でのクラス・学年作り ②生徒にわかりやすい学年目標・クラス目標の設定	校内実力(3教科) 学習時間調査 文理別集会② 県下一斉実力テスト	高校実践力養成期	1. 努力目標の設定 ①心機一転の機会を与える ②3年間で最重要の学年であることを認識させる。 ③クラスでの努力目標の設定 2. 学習方法の指導 ①文理別の学習方法のアドバイス ②数ⅡBの学習の徹底 ③1学期までは3教科中心の学習 ④理・社の考査前・考査後の学習の徹底 3. 部活動の活性化 ①後輩の手本となる ②高総体等へ向けて仲間と共に頑張る経験 ③すきま時間を利用した学習の推奨	校内実力(5教科) 学習時間調査 対外記述模試 受験生宣言集会 進路講演会 県下一斉実力模試 対外マーク模試	入試基礎力発展期	1. 受験生への変身準備と完全な変身 ①目標達成に必要な生活と学習の見直し ②授業中心の学習スタイルの再確認 ③諦めさせない指導の徹底 ④非部活動生の放課後自学の奨励 2. 部活動の完全燃焼 ①学校の一体感を大切に指導の充実 ②感謝の心の醸成 ③教科間の課題の調整 ④すきま時間の活用の推奨 3. とにかく「切り替え」 ①部活動引退後の目標の再設定 ②生徒の実態にあった放課後補習の実施 ③休日自学の奨励 4. 学習時間の確保 ①クラスの実態にあった課題の量と質の調整 ②学習時間調査後の面談指導の実施 ③教科担当者との面談
5月	第1回考査 容儀検査 高総体前45分授業 文化祭出し物決定①②								
6月	高総体推戴式 高総体 高総体報告会 生徒会選挙 第2回考査 悩み調査	文理選択説明会					受験生宣言集会 進路講演会 県下一斉実力模試 対外マーク模試		
7月	三者面談 校内球技大会 野球部夏の選手権 前期特別授業 体育祭ブロック決起集会 県立大オープンキャンパス	チャレンジャー集会 対外記述実力テスト	1. 初めての対外模試を利用した指導の充実 ①自分の弱点の発見 ②北新生に自信を植え付けさせる指導の充実 ③次回に向けた目標の設定 ④これまでの学習方法の見直し 2. 進路意識を高める ①よりよい文理選択に向けた指導 ②3者面談での情報発信 ③集会で東大・九大希望者の拡大 3. 自学力の育成 ①目標・計画性のある学習合宿での自学体験 ②弱点補強の意識を高める 4. 「国語」の実力アップ大作戦 ①英・数・国のバランスを意識させる ②学年あげての国語力強化	チャレンジャー集会 対外記述実力テスト 難関大志望者合宿(佐世保) 対外ハイレベル模試	高校実践力発展期	1. 7月対外実力テストの利用 ①苦手教科・分野の確認 ②年度初めの努力目標の修正 ③夏の学習テーマの設定 ④10月の対外実力テストへ向けた目標の設定 2. 理・社の学習のスタート ①意識を3教科から5教科へ ②科目ごとの学習方法の習得と実践 3. 部活動の充実 ①新部長のサポート ②中途退部者の減少に努める	対外記述模試 大学別模試(東大・京大) 東大合宿	入試基礎力完成期	1. 学習スタイルの確立 ①予習→授業, 試験→復習, 疑問→質問 空いた時間→自学 の徹底 ②学習合宿の自学計画を利用した指導の充実 ③長時間学習の定着 ④学年・進路主任による3者面談後の面談 2. 北辰祭と学習の両立 ①最上級生としての自覚に基づいた行動 ②受験生としての自覚に基づいた生活 ③北辰祭で生徒のパワーを最大限に引き出す ④北辰祭後の学習への再切り替え 3. 対外テストの重視 ①テスト後の復習に力を入れさせる ②大学別模試へのチャレンジ ③新たな課題の発見
8月	登校日・平和学習 文化祭クラス準備 体育祭練習 特別授業 終業式 長大オープンキャンパスIN佐世保	夏期補習 校内実力(3教科) 九大オープンキャンパス		夏期補習 東大オープンキャンパス 校内実力(5教科)			学習合宿 夏期補習 大学別模試(東大・京大・九大) 校内実力(5教科)		
9月	始業式 北辰祭 第3回考査			進学ゼミナール 東大合宿			対外マーク模試 受験生パワーアップ集会		
10月	第3回考査 容儀検査 三者面談③ 高大連携① 各部新人戦	対外記述実力テスト 対外ハイレベル模試	1. 部活動と学習の両立 ①部顧問との情報交換 ②新人戦での充実感を学年全体に作用させる ③課題等提出の徹底 2. 進路目標の明確化 ①志望校へのあこがれを強固にする ②ハイレベル模試への挑戦 3. 10月対外実力テスト前後の指導の充実 ①3教科のバランスの重視 ②これまでの学習の見直し・改善の機会にする ③1月対外実力テストの目標設定 ④自信を失いがちな生徒への面談指導 4. 「国語」の実力アップ大作戦 ①成績上位者に国語を軽視させない ②冬休みの課題の精選	対外ハイレベル模試 対外記述実力テスト	高校実践力完成期	1. 部活動と学習の両立 ①部活動と学習の両面の目標設定 ②学習量だけでなく質の充実 ③すきま時間の活用の推奨 2. 10月対外実力テスト前後の指導の充実 ①3教科のバランスの重視 ②これまでの学習の見直し・改善の機会にする ③1月対外実力テストの目標設定 ④自信を失いがちな生徒への面談指導 ⑤理・社で出遅れた生徒の指導の徹底 3. 冬の学習計画の作成 ①休みが多くなる3学期を充実させるための仕掛け 4. 中国修学旅行の成功 ①広い視野と感謝の心の育成 ②感動を共に経験することでの団結力強化	センター100日前集会 対外記述模試 県下一斉模試 大学別模試(東大・京大・九大等)	入試実践力充実期	1. 諦めない姿勢の徹底 ①第1志望を諦めない ②苦手教科を諦めない ③5教科を粘り強くやり抜く 2. 落ち着いたクラスの雰囲気作り ①目標の共有と他への配慮の徹底 ②放課後・休日の自学の奨励 ③合格した生徒の意識指導の徹底 3. 各模試の結果分析と活用 ①模試結果の担任・教科担当の共有 ②分析内容の迅速な対応 ③実態にあったセンター対策への移行
11月	県高総体駅伝 各部新人戦 部活動生激励集会 第4回考査①②						対外マーク模試 大学別模試(東大・京大・九大等) 校内模試 大学別模試(東大・京大・九大等) センタープレテスト①		
12月	第4回考査①② 容儀検査 中国修学旅行② 三者面談 校内球技大会	県下一斉実力テスト 冬期補習		県下一斉実力テスト 冬期補習			センタープレテスト② 冬期補習 センタープレ③		
1月	課題点検①② 県中入試	校内実力(3教科) 対外記述実力テスト	1. 自律的な学習習慣の育成 ①学習計画の実践と改善 ②学習の到達度を診断する機会を設ける ③「英単語」をこの時期に強化する ④弱点の把握と改善 2. 愛校心のさらなる育成 ①3年生に畏敬の念を持たせる機会作り ②新年度に向けての意欲喚起 3. 1年生の総仕上げ ①1年間で成長したことを実感させる ②苦手教科の克服	校内実力(4教科) 実感センター 対外記述実力テスト	入試基礎力養成期	1. 入試を意識した生活・学習を考えさせる ①実感センター試験を契機に入試システムや次年度の流れを意識させる ②試験のやり直しの徹底 2. 苦手教科の克服 ①理系の国語, 文型の数学の強化 ②理・社で出遅れた生徒の指導の充実 3. 自律的な学習習慣の完成 ①1年間の反省に立って, 次年度の目標の設定 ②より具体的なアドバイスをするための実態把握 ③面談指導の充実 ④「英単語」の強化	センタープレ④ 冬期補習 校内学習会 センター試験 特編授業開始 三者面談 国公立個別学力検査前期	入試実践力完成期	1. 佐北で培った「人間力」で勝負 ①仲間を大事にする ②自分の努力を信じさせる ③教師と生徒の信頼関係を大事にする 2. 最高の状態で受験へ ①復習学習の徹底 ②体調の管理の徹底 ③タイムリーな面談指導 3. 進路実現・旅立ち ①北高で3年間過ごしてきた良かったと思わせる ②皆で合格させ, 皆で喜ぶ ③不合格生徒の指導の充実
2月	創立記念日 マラソン大会①② 第5回考査①② 容儀検査	対外ハイレベル模試		対外ハイレベル模試 東大レベル模試					
3月	卒業式 高校入試 終業式 課題点検①②	チャレンジャー集会		チャレンジャー集会 東大合宿			国公立個別学力検査中期・後期		

中学校3年間の指導の流れ 中学校第1学年

月	週	学校行事	第1学年			
			時期	進路(学年)行事	テーマ・具体目標	留意事項
4月	春季	新入生オリエンテーション 海外英語研修帰国(2) 始業式 入学式 対面式 2 学力推移調査①(2)(3) 各種検診～5月まで 部活動編成 二者面談～ 歓迎遠足 3 全国学力・学習状況調査(3) 長崎県基礎学力調査(3) 野外宿泊学習(1) スポーツテスト 4 学級役員任命式・受納式	新入生オリエンテーション オリエンテーション①② 野外宿泊学習	1 「佐北」生活スタート (1) 「佐北」で頑張ることの宣言 →目標掲示 (2) 程良い緊張感の保持 (3) 学習・規則・マナーへの共通指導・実践 2 6年間を共に頑張る仲間作り (1) 仲間作りへの支援 (2) 頑張ろうとする生徒へのフォロー (3) 両担任による生徒理解・把握 →学年懇談会へのつながり 3 第1回定期考査に向けて (1) 各教科(授業・課題)の学習方法を提示 (2) 積極性を重視した授業展開 (3) 丁寧な作業・取組への賞賛 4 考査後の対応 (1) 誤答・ミスを軽んじない訂正ノートの作成 (2) 「佐北」生活の見直し・早期改善 (3) 第2回定期考査への意識付け	1 仲間作りへの仕掛け 新たな出会いを大切に感じさせ、6年間を共に高め合う仲間作り・学年集団作りの構築に努める。 2 信頼関係の構築 「佐北」への期待と同様に不安も多いこの時期、生徒の些細な変化にも保護者との連絡を取り合うことで、保護者と学校が一体となって生徒育成に努めている姿勢を示す。 3 緊張感の維持 学校生活に慣れさせることを急がせず、適度な緊張感を持たせながら一つ一つの事柄を丁寧に取り組ませる。	
5月	5 6 7 8	考査時間割発表 P T A総会・学年P T A 第1回定期考査 教育相談～5/30 漢字力テスト(2)(3) スケッチ大会	基礎力入門期	漢字力テスト 学習方法改善集会	5 第2回定期考査に向けて (1) 放課後・休日自学の勧め (2) 適応苦慮生徒への支援 (3) すき間時間の推奨 6 鍛える夏に向けて (1) 考査結果の振り返りへ →家庭訪問・三者面談へ (2) 生活ノートの充実 (3) 学級のまとまり強化	
6月	9 10 11 12 13	中総体・高総体推戴式 漢字力テスト(1) 市中総体 学習方法改善集会 考査時間割発表 市中総体(水泳) 第2回定期考査 生徒総会 平和教育	基礎力養成期	しまの生活体験学習	7 第1回校内実力考査に向けて (1) 課題+αへの取組 ※ ±α=弱点克服・発展問題への挑戦 (2) 登校日の生徒の表情・行動観察 →休業日の指導 (3) 大学へのおぼろげな意識付け	
7月	14 15 夏季1 夏季2 夏季3 夏季4 夏季5 夏季6	算数・数学コンクール 授業参観・弁論大会 漢字力テスト(2)(3) クラスマッチ 修学旅行(3) 特別授業 しまの生活体験学習(1) 県中総体 学習合宿(2) 登校日・平和学習 中学校説明会① 長大オープンキャンパス佐北 特別授業 第1回校内実力考査 終業式	基礎力養成期	第1回校内実力考査	8 2学期に向けて (1) 2学期の目標設定 →「実らせる秋」への仕掛け (2) 課題未提出者への対応 →学年としての対応・保護者との共通理解 (3) 北辰祭への積極参加支援	1 夏季休業中の計画 考査も終わり夏休みを前に目標を見失いがちな時期、長期の休日を有効に過ごさせるために、より具体的な日々の計画を立てさせる。 2 来学期へつなげる雰囲気づくり 慌ただしい「北中」生活を過ごす中で、1学期を共に過ごしてきた仲間の存在が心の大きな支えと感じる時期、学級への所属意識を高めることで来学期の学校生活への期待を持たせる。 3 保護者との関係強化 三者面談・家庭訪問を通じて、生徒の情報交換を図り、学期の反省と夏休みの過ごし方の確認をする。特別授業日の午後や部活動で登校する日に学校での自学・補習などへの参加を勧め、「佐北」の支援体制の力強さを理解してもらう。
9月	16 17 18 19 20 21	北辰祭(体育祭) 北辰祭(文化祭) 漢字力テスト(1) 考査時間割発表 第3回定期考査	基礎力定着期	漢字力テスト	9 第3回定期考査に向けて (1) 生活改善の実践 (2) 質問教室・休日学習への支援 (3) テスト勉強に向けた計画の把握 10 学力推移調査に向けて (1) 第3回定期考査の振り返り (2) 国・数・英のバランス確認 (3) 全国との勝負への意識付け	1 夏季休業中の生活状況把握 夏季休業日における不規則な生活から課題の未提出や生活のリズムを崩し、不安定な生活を送る生徒が多い時期、不登校傾向に陥る前に学年で手立てを講じ、保護者を導く姿勢で対応する。 2 生活スタイルの確立 学校生活にも慣れ部活動でも活躍する生徒が見られる時期、1学期の成果に満足できなかった生徒への支援に努める。
10月	22 23 24 25	芸術鑑賞会 佐北トライヤ(2) 研究所訪問(3) 授業参観・合唱コンクール 薬物乱用防止教室	基礎力定着期	合唱コンクール	11 第4回定期考査に向けて (1) 「見える成果」への取組 (2) 気の緩みが感じられる生徒への指導 (3) 三者面談の充実 12 1年の締めくくりへ (1) 「英語」力の強化 (2) 冬季課題の精選 (3) 大学入試センター試験への関心	3 長所を認める姿勢 小学校時には様々な面において注目される機会も多かったが、「北中」生活においては、周囲のレベルの高さに戸惑い、自身の存在を表現する場が限られる。自身の存在確認と不安から、周囲とトラブルを起こしやすい時期、一人一人の長所を認める姿勢を大切にす。
11月	26 27 28 29	学力推移調査②(1)(2)(3) 中学校説明会② 考査時間割発表 第4回定期考査 容儀指導	基礎力充実期	学力推移調査②		
12月	30 31 32 33 冬季	生徒会役員選挙 クラスマッチ 終業式	基礎力充実期			
1月	34 35 36 37	始業式 県立中学校入学者選抜試験 採点業務・自宅学習 第2回校内実力考査 百人一首大会 対外実力(Z会)	基礎力完成期	第2回校内実力考査	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 (2) 自宅学習日のある方指導 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年生の総仕上げ (2) 中2「0学期」としての意識喚起 (3) 自学力の強化	1 リーダーの育成 2学期の学校行事等において集団をまとめる資質を持った生徒が周囲から信頼を集める時期、それぞれに自信を持たせながらリーダーの育成に努める。 2 中2「0学期」としての意識 「佐北」生活1年目が終わろうとする時期、次年度への持ち越しを残さない指導に努める。年度末の頑張りや、次年度へつながることを意識させる。
2月	38 39 40 41	創立記念日(高)推薦入試 北辰行 考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	基礎力完成期	進路講演会	15 中学2年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科克服期間 (3) 気になる生徒への対応	3 春季休業に向けた指導 年間の考査も終わり自宅への依存が高まる時期、各自に課題を設定させるとともに、学力不振者・気になる生徒への刺激を促す。
3月	42 43 44 45 春季	高校卒業式 高校入試・自宅学習 中学校卒業式 修了式 中学校入学予定者説明会 海外英語研修(2)	基礎力完成期			

中学校3年間の進路指導の流れ 中学校第2学年

月	週	学校行事	第2学年			
			時期	進路行事	重点目標	指導上の留意事項
4月	春季	新入生オリエンテーション 海外英語研修帰国(2)	実践力入門期	学力推移調査①	1 中2「中堅学年」としての意識 (1) 再スタートで頑張る意識を後押し (2) クラス・個人の努力目標設定 (3) 学力推移調査に向けて →全国への挑戦 2 1年間を共に頑張る仲間作り (1) 仲間作りへの支援 (2) 生活ノートの点検強化 (3) 授業が勝負の意識 3 第1回定期考査に向けて (1) 学習時間・生活の改善 (2) 日々の取組の大切さを意識 (3) 定期考査を成功させる雰囲気作り 4 すき間時間の推奨 (1) 学力上位者の取組紹介 (2) 市中総体に向けて →「中3生」をバックアップ (3) 第1回定期考査結果を受けての生活改善	1 「やる気」を出させる自己目標の設定 「佐北」2年目スタート、次年度の反省を十分に生かした目標を明確に立てさせる。また、目標達成のための具体的な方策・手立てを真剣に考えさせることで、日々の生活を新鮮に感じさせ生徒の「やる気」を引き出す。 2 生徒を中心とした学級作り 「北中」1年目を経験し学校生活の流れが分かり、学級運営を円滑に機能しようという意識が高い時期、生徒の意欲を上手に引き出す姿勢を心掛ける。 3 親身な指導 様々な事柄において満足な取組が出来ない生徒が固定化される時期、新しい学年としての期待に応えるべく面談や連絡等を密に行う親身な指導に努め、生徒・保護者の視線の先には常に教師ありきの存在に努める。
	1	始業式 入学式 対面式				
	2	学力推移調査①(2)(3) 各種検診～5月まで 部活動編成 二者面談～ 歓迎遠足				
	3	全国学力・学習状況調査(3) 長崎県基礎学力調査(3) 野外宿泊学習(1) スポーツテスト 学級役員任命式・受納式				
5月	5	考査時間割発表 PTA総会・学年PTA	実践力養成期	学習方法改善集会 5 第2回定期考査に向けて (1) 学習方法の改善 (2) 教科バランスの重要性 (3) 明確な目標設定と達成に向けた努力		
	6	第1回定期考査				
	7	教育相談～5/30 漢字力テスト(2)(3)				
	8	スケッチ大会				
6月	9	中総体・高総体推戴式	実践力対応期	学習合宿(3泊4日:平戸) 6 学習合宿に向けて (1) 「鍛える夏」頑張らせる自分への後押し (2) 苦手教科の克服 (3) やればできるという自信 7 第1回校内実力考査に向けて (1) +αへの取組 ※ +α=弱点克服・発展問題への挑戦 (2) 登校日での観察・指導 (3) 長大オープンキャンパスへの参加 8 2学期に向けて (1) 「佐北トライやる」に向けての準備・確認 (2) 課題未提出者への対応 →新入大会との調整 (3) 北辰祭への積極参加	1 実践への後押し 頑張ろうとする気持ちはあるものの実行に移すことができず、漫然とした日を送る生徒が増える時期、三者面談・家庭訪問を通して夏休みの過ごし方を話し合う。 2 学校自学への参加 部活動後や予定がない日は、学校自学で学力維持に努めさせる。部活動顧問と連携を図りながら声かけなどの協力をお願いする。 3 生徒の情報交換 中学校3年間の中で気の緩みが大きな時期、怠惰な状態へと深入りする前に手立てを講じる。長期休業中の生徒の様子について些細なことでも情報を交換し合う。	
	10	漢字力テスト(1) 市中総体				
	11	学習方法改善集会 考査時間割発表 市中総体(水泳) 第2回定期考査 生徒総会 平和教育				
	12	第2回定期考査				
7月	14	算数・数学コンクール 授業参観・弁論大会 漢字力テスト(2)(3) クラスマッチ 修学旅行(3)	実践力定着期	9 第3回定期考査に向けて (1) 気持ちの緩みを引き締める (2) 中学校生活中間地点としての意識 (3) 部活動顧問との連携 10 学力推移調査に向けて (1) 考査の振り返り (2) 国・数・英のバランス重視 (3) 「佐北トライやる」における職業感 11 第4回定期考査に向けて (1) 「実らせる秋」→「見える成果」へ (2) 面談に向けて生徒の情報交換強化 (3) 伸び悩み生徒への具体的な働きかけ	1 気持ちの引き締め 「北中」生活の折り返しの時期であることに気付かせ、日々の生活や課題の取組の積み重ねが将来の自分につながることを再認識させる。 2 部活動顧問との連携 部活動の新人大会などが行われ学習との両立が上手にできない生徒が多く見られる時期、学年と各部活動顧問とが連携を図ることで生徒の取組を後押しする。 3 行事への積極参加 中だるみが全体に漂う時期、学校行事に積極的に参加させることで、気持ちの発散と充足感を味わわせながら、授業との切り替えを重要視する。	
	15	夏季1 特別授業 しまの生活体験学習(1) 県中総体 学習合宿(2)				
	16	夏季2 夏季3 夏季4 夏季5 夏季6				
	17	夏季3 夏季4 夏季5 夏季6				
8月	16	北辰祭(体育祭) 北辰祭(文化祭)	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	17	漢字力テスト(1) 考査時間割発表 第3回定期考査				
	18	芸術鑑賞会 佐北トライやる(2) 研究所訪問(3)				
	19	授業参観・合唱コンクール 薬物乱用防止教室				
9月	22	芸術鑑賞会 佐北トライやる(2) 研究所訪問(3)	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	23	授業参観・合唱コンクール 薬物乱用防止教室				
	24	学力推移調査②(1)(2)(3) 中学校説明会② 考査時間割発表 第4回定期考査 容儀指導				
	25	生徒会役員選挙 クラスマッチ				
10月	26	学力推移調査②(1)(2)(3) 中学校説明会② 考査時間割発表 第4回定期考査 容儀指導	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	27	生徒会役員選挙 クラスマッチ				
	28	考査時間割発表 第4回定期考査 容儀指導				
	29	生徒会役員選挙 クラスマッチ				
11月	30	生徒会役員選挙 クラスマッチ	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	31	生徒会役員選挙 クラスマッチ				
	32	考査時間割発表 第4回定期考査 容儀指導				
	33	生徒会役員選挙 クラスマッチ				
12月	34	始業式 県立中学校入学者選抜試験 採点業務・自宅学習 第2回校内実力考査	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	35	百人一首大会 対外実力(Z会)				
	36	創立記念日(高)推薦入試 北辰行				
	37	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
1月	38	創立記念日(高)推薦入試 北辰行	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	39	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	40	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	41	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
2月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取組 (2) 苦手教科の克服 (3) 気になる生徒への対応	1 中3年「0学期」への意識 新年を迎え心新たになるのを好機と捉え、残り1年あまりとなった中学校生活を想像させながら、中3「0学期」の意識を持たせる。次年度への準備段階であり、次年度の取組を成功させるためにも本年度の締めくくりを大切に過ごさせる「節目」の意識を持たせる。 2 将来への意識付け 今年度行った進路行事のまとめの時期、働くことの必要性・大切さを理解させ、大人の話に素直に関き入れ、仲間から刺激を受けるような雰囲気作りを努める。 3 2極化への対応 これまでの対応の中からも、学力の2極化が顕著となる時期、固定化された学力不振者への有効な手立てを学年全体で対し保護者と連携しながら指導を行う。	
	43	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	44	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
	45	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
3月	42	考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会	実践力定着期	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中3「0学期」への意識 (2) 自学力の向上 →効果的な自宅学習のあり方 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 1年間の総仕上げ (2) 教科バランスを意識した取組 (3) 目標達成への意識 15 中学3年生に向けて (1) 春季課題への早期取		

中学校3年間の進路指導の流れ 中学校第3学年

月	週	学校行事	第3学年			
			時期	進路行事	重点目標	指導上の留意事項
4月	春季	1 新入生オリエンテーション 海外英語研修帰国(2) 始業式 入学式 対面式	応用力入門期	学力推移調査①	1 中3「最高学年」としての意識 (1) 北中生活最後の年の重要性認識 (2) 学年・クラス・個人目標設定 (3) 学力推移調査に向けて →全国への挑戦 2 先輩としての自覚 (1) 部活動の強化 (2) 生活ノートの点検強化 (3) 授業第一の再確認 3 第1回定期考査に向けて (1) すき間時間の推奨 (2) 緊張感を持たせる雰囲気作り (3) 学習不振者への働きかけ 4 市中総体での完全燃焼 (1) 部活動の充実と家庭学習の切り替え (2) 提出物の強化 (3) 下級生の手本となる生活実践 5 第2回定期考査に向けて (1) 学習方法の改善 (2) 教科バランスの重要性 (3) 中総体後の生活のあり方確認	1 「北中」最高学年としての自覚 「北中」最高学年として、個々の言動が他や後輩に大きな影響を及ぼすことを認識させるとともに、新たな歴史の創造者であることを自覚させる。 2 市中総体に向けた応援姿勢 中学校部活動の集大成として市中総体に向けた練習に気持ちが入る時期、部活動生への応援姿勢を前面に出し、学級・学年全体で盛り上げる雰囲気を作り出す。 3 生活スタイルの見直し 市中総体後、これからの生活スタイルを確認させる。三者面談等で、苦手教科克服への具体的方策を確認し、教科担当と連携を図りながら自学力向上に努める。
		2 学力推移調査①(2)(3) 各種検診～5月まで 部活動編成 二者面談～ 歓迎遠足				
		3 全国学力・学習状況調査(3) 長崎県基礎学力調査(3) 野外宿泊学習(1)				
		4 スポーツテスト 学級役員任命式・受納式				
5月		5 考査時間割発表 P.T.A総会・学年P.T.A	応用力養成期	学習方法改善集会	6 修学旅行に向けて (1) 「鍛える夏」 →日本一を体感 (2) 知識・見聞の拡充 (3) 将来への進路意識 7 第1回校内実力考査に向けて (1) 学校自学への意識 (2) 三者面談での改善と実践 (3) 北新中3生の取組方を認識 8 2学期に向けて (1) 北辰祭へ全力投球 (2) 課題克服への対応 (3) 北高への明確な進学意識	1 視野の拡張 修学旅行で富士山登山や東大見学等で、日本一を体感することで視野を広げ、より広い世界へと目を向けさせる。 2 教科バランスの意識 3年間の中で自分の時間を最も確保しやすい時期、5教科のバランスを確認させ苦手教科克服へと取り組ませる。 3 休業中の生徒把握 部活動への参加や仲間とふれ合う機会を逸し、ふとした事から不登校へとつながる可能性が生じる時期、三者面談や家庭訪問、級友からの聞き取りなど生徒把握に努める。
		6 第1回定期考査				
		7 教育相談～5/30				
		8 漢字力テスト(2)(3) スケッチ大会				
6月		9 中総体・高総体推戴式	応用力対応期	修学旅行	9 第3回定期考査に向けて (1) 「実らせる秋」への気持ちの充実 (2) 研究所訪問に向けた事前学習 (3) 苦手克服への取組 10 学力推移調査に向けて (1) 国・数・英のバランス重視 (2) 日々の取組への賞賛 (3) クラスの団結強化 →合唱コンクール 11 第4回定期考査に向けて (1) 「見える成果」を目標に (2) 面談に向けた生徒の観察強化 (3) 学力不振者への対応 12 1年の締めくくり (1) 三者面談を終えて、個別指導へ (2) 卒業論文に向けた経過・確認 (3) やり残しの一掃 →大学進学への意識	1 行事への支援 学校行事を一つずつ成功へと導くための雰囲気作りや環境の整備に力を注ぎ、学級全体で達成感・達成感を共感し合う。充実感に満ちたメリハリのある学校生活を送らせる。 2 「見える成果」に向ける努力の賞賛 考査の位置付けを再認識させ、「見える成果」に向けて努力する仲間の姿勢を賞賛し、テスト慣れからくる取組不足の生徒への喚起を促す。 3 大学への明確な進学意識 進路学習や進学意思確認書の提出等において、自身が望む職業や目指す生き方を実現するためには、大学進学や資格取得が必要であることを理解させる。
		10 漢字力テスト(1) 市中総体				
		11 学習方法改善集会 考査時間割発表 市中総体(水泳)				
		12 第2回定期考査 生徒総会 平和教育				
7月	夏季1	14 算数・数学コンクール 授業参観・弁論大会 漢字力テスト(2)(3) クラスマッチ	応用力充実期	研究所訪問	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中学生から高校生への意識付け (2) 自学力の向上 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 先輩の模範となる心遣い →北辰行 (2) 思いを行動へ移す姿勢を重視 (3) 「北中」生活の集大成へ 15 北高生への最終準備 (1) 気力の充実 (2) 卒業式への意識付け (3) 新しい段階での活躍を後押し	1 中学校生活への感謝 中学校最終学期、間もなく義務教育の課程を終了するという位置づけや社会的な責任を認識させることで、これまで育てていただいた保護者、ご指導いただいた先生方等への感謝の意識を持たせる。 2 「北中」との断絶 北中4年生ではなく、高校1年生・北高〇回生になるという自覚と心構えを持たせる。「北中」生活への区切りをつけさせるために、やり残しをさせない頑張りを持ち大切に指導を心掛ける。 3 「北高」生活への期待 歴史ある北高への入学を間近に控えた高校生活へのあこがれにふくらむ時期、北高〇回生として学年・北新生をリードする責任と、各自の活躍に期待を持たせる。
		15 修学旅行(3) 特別授業				
		16 しまの生活体験学習(1) 県中総体 学習合宿(2)				
		17 登校日・平和学習 中学校説明会① 長大オープンキャンパスin佐北 特別授業 第1回校内実力考査 終業式				
8月	夏季2 夏季3 夏季4 夏季5 夏季6	16 北辰祭(体育祭)	応用力発展期	合唱コンクール	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中学生から高校生への意識付け (2) 自学力の向上 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 先輩の模範となる心遣い →北辰行 (2) 思いを行動へ移す姿勢を重視 (3) 「北中」生活の集大成へ 15 北高生への最終準備 (1) 気力の充実 (2) 卒業式への意識付け (3) 新しい段階での活躍を後押し	1 中学校生活への感謝 中学校最終学期、間もなく義務教育の課程を終了するという位置づけや社会的な責任を認識させることで、これまで育てていただいた保護者、ご指導いただいた先生方等への感謝の意識を持たせる。 2 「北中」との断絶 北中4年生ではなく、高校1年生・北高〇回生になるという自覚と心構えを持たせる。「北中」生活への区切りをつけさせるために、やり残しをさせない頑張りを持ち大切に指導を心掛ける。 3 「北高」生活への期待 歴史ある北高への入学を間近に控えた高校生活へのあこがれにふくらむ時期、北高〇回生として学年・北新生をリードする責任と、各自の活躍に期待を持たせる。
		17 北辰祭(文化祭)				
		18 漢字力テスト(1) 考査時間割発表 第3回定期考査				
		19 芸術鑑賞会 佐北トライやる(2) 研究所訪問(3)				
9月	10月	22 授業参観・合唱コンクール 薬物乱用防止教室	応用力発展期	学力推移調査②	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中学生から高校生への意識付け (2) 自学力の向上 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 先輩の模範となる心遣い →北辰行 (2) 思いを行動へ移す姿勢を重視 (3) 「北中」生活の集大成へ 15 北高生への最終準備 (1) 気力の充実 (2) 卒業式への意識付け (3) 新しい段階での活躍を後押し	1 中学校生活への感謝 中学校最終学期、間もなく義務教育の課程を終了するという位置づけや社会的な責任を認識させることで、これまで育てていただいた保護者、ご指導いただいた先生方等への感謝の意識を持たせる。 2 「北中」との断絶 北中4年生ではなく、高校1年生・北高〇回生になるという自覚と心構えを持たせる。「北中」生活への区切りをつけさせるために、やり残しをさせない頑張りを持ち大切に指導を心掛ける。 3 「北高」生活への期待 歴史ある北高への入学を間近に控えた高校生活へのあこがれにふくらむ時期、北高〇回生として学年・北新生をリードする責任と、各自の活躍に期待を持たせる。
		23 授業参観・合唱コンクール 薬物乱用防止教室				
		24 学力推移調査②(1)(2)(3) 中学校説明会② 考査時間割発表 第4回定期考査 容儀指導				
		25 生徒会役員選挙 クラスマッチ				
10月	11月	26 学力推移調査②(1)(2)(3) 中学校説明会② 考査時間割発表 第4回定期考査 容儀指導	応用力発展期	学力推移調査②	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中学生から高校生への意識付け (2) 自学力の向上 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 先輩の模範となる心遣い →北辰行 (2) 思いを行動へ移す姿勢を重視 (3) 「北中」生活の集大成へ 15 北高生への最終準備 (1) 気力の充実 (2) 卒業式への意識付け (3) 新しい段階での活躍を後押し	1 中学校生活への感謝 中学校最終学期、間もなく義務教育の課程を終了するという位置づけや社会的な責任を認識させることで、これまで育てていただいた保護者、ご指導いただいた先生方等への感謝の意識を持たせる。 2 「北中」との断絶 北中4年生ではなく、高校1年生・北高〇回生になるという自覚と心構えを持たせる。「北中」生活への区切りをつけさせるために、やり残しをさせない頑張りを持ち大切に指導を心掛ける。 3 「北高」生活への期待 歴史ある北高への入学を間近に控えた高校生活へのあこがれにふくらむ時期、北高〇回生として学年・北新生をリードする責任と、各自の活躍に期待を持たせる。
		27 学力推移調査②(1)(2)(3) 中学校説明会② 考査時間割発表 第4回定期考査 容儀指導				
		28 考査時間割発表 第4回定期考査 容儀指導				
		29 生徒会役員選挙 クラスマッチ				
11月	12月	30 生徒会役員選挙 クラスマッチ	応用力発展期	学力推移調査②	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中学生から高校生への意識付け (2) 自学力の向上 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 先輩の模範となる心遣い →北辰行 (2) 思いを行動へ移す姿勢を重視 (3) 「北中」生活の集大成へ 15 北高生への最終準備 (1) 気力の充実 (2) 卒業式への意識付け (3) 新しい段階での活躍を後押し	1 中学校生活への感謝 中学校最終学期、間もなく義務教育の課程を終了するという位置づけや社会的な責任を認識させることで、これまで育てていただいた保護者、ご指導いただいた先生方等への感謝の意識を持たせる。 2 「北中」との断絶 北中4年生ではなく、高校1年生・北高〇回生になるという自覚と心構えを持たせる。「北中」生活への区切りをつけさせるために、やり残しをさせない頑張りを持ち大切に指導を心掛ける。 3 「北高」生活への期待 歴史ある北高への入学を間近に控えた高校生活へのあこがれにふくらむ時期、北高〇回生として学年・北新生をリードする責任と、各自の活躍に期待を持たせる。
		31 終業式				
		32 終業式				
		33 終業式				
12月	1月	34 始業式 県立中学校入学者選抜試験 採点業務・自宅学習 第2回校内実力考査	高校入門準備期	対外模試(Z会)	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中学生から高校生への意識付け (2) 自学力の向上 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 先輩の模範となる心遣い →北辰行 (2) 思いを行動へ移す姿勢を重視 (3) 「北中」生活の集大成へ 15 北高生への最終準備 (1) 気力の充実 (2) 卒業式への意識付け (3) 新しい段階での活躍を後押し	1 中学校生活への感謝 中学校最終学期、間もなく義務教育の課程を終了するという位置づけや社会的な責任を認識させることで、これまで育てていただいた保護者、ご指導いただいた先生方等への感謝の意識を持たせる。 2 「北中」との断絶 北中4年生ではなく、高校1年生・北高〇回生になるという自覚と心構えを持たせる。「北中」生活への区切りをつけさせるために、やり残しをさせない頑張りを持ち大切に指導を心掛ける。 3 「北高」生活への期待 歴史ある北高への入学を間近に控えた高校生活へのあこがれにふくらむ時期、北高〇回生として学年・北新生をリードする責任と、各自の活躍に期待を持たせる。
		35 百人一首大会 対外実力(Z会)				
		36 創立記念日(高)推薦入試 北辰行				
		37 考査時間割発表 第5回定期考査 進路講演会				
1月	2月	38 創立記念日(高)推薦入試 北辰行	高校入門準備期	進路講演会	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中学生から高校生への意識付け (2) 自学力の向上 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 先輩の模範となる心遣い →北辰行 (2) 思いを行動へ移す姿勢を重視 (3) 「北中」生活の集大成へ 15 北高生への最終準備 (1) 気力の充実 (2) 卒業式への意識付け (3) 新しい段階での活躍を後押し	1 中学校生活への感謝 中学校最終学期、間もなく義務教育の課程を終了するという位置づけや社会的な責任を認識させることで、これまで育てていただいた保護者、ご指導いただいた先生方等への感謝の意識を持たせる。 2 「北中」との断絶 北中4年生ではなく、高校1年生・北高〇回生になるという自覚と心構えを持たせる。「北中」生活への区切りをつけさせるために、やり残しをさせない頑張りを持ち大切に指導を心掛ける。 3 「北高」生活への期待 歴史ある北高への入学を間近に控えた高校生活へのあこがれにふくらむ時期、北高〇回生として学年・北新生をリードする責任と、各自の活躍に期待を持たせる。
		39 考査時間割発表 第5回定期考査				
		40 進路講演会				
		41 進路講演会				
2月	3月	42 高校卒業式 高校入試・自宅学習	高校入門準備期	進路講演会	13 第2回校内実力考査に向けて (1) 新年の抱負 →中学生から高校生への意識付け (2) 自学力の向上 (3) 百人一首大会に向けた学級の団結 14 第5回定期考査に向けて (1) 先輩の模範となる心遣い →北辰行 (2) 思いを行動へ移す姿勢を重視 (3) 「北中」生活の集大成へ 15 北高生への最終準備 (1) 気力の充実 (2) 卒業式への意識付け (3) 新しい段階での活躍を後押し	1 中学校生活への感謝 中学校最終学期、間もなく義務教育の課程を終了するという位置づけや社会的な責任を認識させることで、これまで育てていただいた保護者、ご指導いただいた先生方等への感謝の意識を持たせる。 2 「北中」との断絶 北中4年生ではなく、高校1年生・北高〇回生になるという自覚と心構えを持たせる。「北中」生活への区切りをつけさせるために、やり残しをさせない頑張りを持ち大切に指導を心掛ける。 3 「北高」生活への期待 歴史ある北高への入学を間近に控えた高校生活へのあこがれにふくらむ時期、北高〇回生として学年・北新生をリードする責任と、各自の活躍に期待を持たせる。
		43 中学校卒業式 修了式				
		44 中学校卒業式 修了式				
		45 中学校入学予定者説明会 海外英語研修(2)				

教科指導シラバス

中・高 教科名 (数学)

1年 単位数 (6)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北 新 生	教科書の進度	《数Ⅰ》 数と式、方程式 と不等式	《数Ⅰ》 方程式と不等 式、2次関数	《数Ⅰ》 2次関数	《数A》 平面図形	《数A》 平面図形 《数Ⅰ》 図形と計量	《数Ⅰ》 図形と計量	《数Ⅰ》 図形と計量 《数A》 論証	《数A》 集合と場合の数	《数A》 確率	《数Ⅱ》 式と証明	《数Ⅱ》 複素数と方程式	《数Ⅱ》 図形と方程式
	教科書以外の使用教材	4STEP数Ⅰ+A	4STEP数Ⅰ+A	4STEP数Ⅰ+A	4STEP数Ⅰ+A	4STEP数Ⅰ+A	4STEP数Ⅰ+A	4STEP数Ⅰ+A	4STEP数Ⅰ+A	4STEP数Ⅰ+A	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B
	課題	日々の課題	日々の課題	日々の課題 7月進研対策	日々の課題 7月進研対策 夏期休業中の課 題	日々の課題 夏期休業中の課 題	日々の課題	日々の課題 10月進研対策	日々の課題	日々の課題 冬期休業中の課 題(県中入試期間 中を含む)	日々の課題 冬期休業中の課 題 1月進研対策	日々の課題	日々の課題 春期休業中の課 題(第5回定期考 査後配布)
	難関大対策				夏期休業中の課 題をレベル別に 作成	夏期休業中の課 題をレベル別に 作成		ハイレベル模試 対策		長期休業中の課 題をレベル別に 作成	長期休業中の課 題をレベル別に 作成、ハイレベ ル模試対策		長期休業中の課 題をレベル別に 作成
	その他		第1回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	第2回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	前期特別授業で は内進・北新合 同で数Ⅰ演習	後期特別授業は 平常通り授業を 進め、2学期に つなげる。	第3回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習		第4回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習			第5回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	
内 進 生	教科書の進度	《数Ⅱ》 式と証明	《数Ⅱ》 複素数と方程式	《数Ⅱ》 図形と方程式	《数Ⅱ》 図形と方程式	《数Ⅱ》 三角関数	《数Ⅱ》 三角関数	《数Ⅱ》 指数対数	《数Ⅱ》 微分	《数Ⅱ》 微分、積分	《数Ⅱ》 積分	《数Ⅱ》 積分	《数Ⅱ》 数Ⅱの復習
	教科書以外の使用教材	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B
	課題	日々の課題	日々の課題	日々の課題 7月進研対策	日々の課題 7月進研対策 夏期休業中の課 題	日々の課題 夏期休業中の課 題	日々の課題	日々の課題 10月進研対策	日々の課題	日々の課題 冬期休業中の課 題(県中入試期間 中を含む)	日々の課題 冬期休業中の課 題 1月進研対策	日々の課題	日々の課題 春期休業中の課 題(第5回定期考 査後配布)
	難関大対策				夏期休業中の課 題をレベル別に 作成	夏期休業中の課 題をレベル別に 作成		ハイレベル模試 対策		長期休業中の課 題をレベル別に 作成	長期休業中の課 題をレベル別に 作成、ハイレベ ル模試対策		長期休業中の課 題をレベル別に 作成
	その他		第1回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	第2回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	前期特別授業で は内進・北新合 同で数Ⅰ演習	後期特別授業は 平常通り授業を 進め、2学期に つなげる。	第3回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習		第4回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習			第5回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	

2年 単位数 (理系7 文系6)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北 新 生 (理 系)	教科書の進度	《数Ⅱ》 図形と方程式	《数Ⅱ》 三角関数	《数Ⅱ》 三角関数 指数対数	《数B》 数列	《数B》 数列	《数B》 ベクトル	《数B》 ベクトル 《数Ⅱ》 微分	《数Ⅱ》 微分、積分	《数Ⅱ》 積分 《数Ⅲ》 関数と極限	《数Ⅲ》 微分法、微分の 応用	《数Ⅲ》 積分とその応用	《数Ⅲ》 積分とその応用
	教科書以外の使用教材	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅱ+B 4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C
	課題	日々の課題	日々の課題	日々の課題 7月進研対策	日々の課題 7月進研対策 夏期休業中の課 題	日々の課題 夏期休業中の課 題	日々の課題	日々の課題 10月進研対策	日々の課題	日々の課題 冬期休業中の課 題(県中入試期間 中を含む)	日々の課題 冬期休業中の課 題 1月進研対策	日々の課題	日々の課題 春期休業中の課 題(第5回定期考 査後配布)
	難関大対策				夏期休業中の課 題をレベル別に 作成	夏期休業中の課 題をレベル別に 作成		ハイレベル模試 対策		長期休業中の課 題をレベル別に 作成	長期休業中の課 題をレベル別に 作成、ハイレベ ル模試対策		長期休業中の課 題をレベル別に 作成
	その他		第1回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	第2回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	前期特別授業で は内進・北新合 同で数Ⅰ演習	後期特別授業は 平常通り授業を 進め、2学期に つなげる。	第3回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習		第4回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習			第5回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	
内 進 生 (理 系)	教科書の進度	《数B》 数列	《数B》 数列	《数B》 ベクトル	《数B》 ベクトル	《数Ⅲ》 関数と極限	《数Ⅲ》 関数と極限	《数Ⅲ》 微分法	《数Ⅲ》 微分法の応用	《数Ⅲ》 積分とその応用	《数Ⅲ》 積分とその応用	《数Ⅲ》 数Ⅲの復習	《数Ⅲ》 数Ⅲの復習
	教科書以外の使用教材	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅱ+B	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C	4 STEP数Ⅲ+C
	課題	日々の課題	日々の課題	日々の課題 7月進研対策	日々の課題 7月進研対策 夏期休業中の課 題	日々の課題 夏期休業中の課 題	日々の課題	日々の課題 10月進研対策	日々の課題	日々の課題 冬期休業中の課 題(県中入試期間 中を含む)	日々の課題 冬期休業中の課 題 1月進研対策	日々の課題	日々の課題 春期休業中の課 題(第5回定期考 査後配布)
	難関大対策				夏期休業中の課 題をレベル別に 作成	夏期休業中の課 題をレベル別に 作成		ハイレベル模試 対策		長期休業中の課 題をレベル別に 作成	長期休業中の課 題をレベル別に 作成、ハイレベ ル模試対策		長期休業中の課 題をレベル別に 作成
	その他		第1回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	第2回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	前期特別授業で は内進・北新合 同で数Ⅰ演習	後期特別授業は 平常通り授業を 進め、2学期に つなげる。	第3回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習		第4回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習			第5回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	

北新生 (文系)	教科書の進度	《数Ⅱ》 図形と方程式	《数Ⅱ》 図形と方程式	《数Ⅱ》 三角関数	《数Ⅱ》 指数対数	《数B》 数列	《数B》 数列	《数B》 ベクトル	《数B》 ベクトル	《数Ⅱ》 微分	《数Ⅱ》 微分、積分	《数Ⅱ》 積分	《数Ⅱ》 積分
	教科書以外の使用教材	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B
	課題	日々の課題	日々の課題	日々の課題 7月進研対策	日々の課題 7月進研対策 夏期休業中の課題	日々の課題 夏期休業中の課題	日々の課題	日々の課題 10月進研対策	日々の課題	日々の課題 冬期休業中の課題 (県中入試期間中を含む)	日々の課題 冬期休業中の課題 1月進研対策	日々の課題	日々の課題 春期休業中の課題 (第5回定期考 査後配布)
	難関大対策				夏期休業中の課題 をレベル別に 作成	夏期休業中の課題 をレベル別に 作成		ハイレベル模試 対策		長期休業中の課題 をレベル別に 作成	長期休業中の課題 をレベル別に 作成、ハイレベ ル模試対策		長期休業中の課題 をレベル別に 作成
	その他		第1回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	第2回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	前期特別授業で は内進・北新合 同で数1演習	後期特別授業は 平常通り授業を 進め、2学期に つなげる。	第3回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習		第4回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習			第5回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	
内進生 (文系)	教科書の進度	《数B》 数列	《数B》 数列	《数B》 数列	《数B》 ベクトル	《数B》 ベクトル	《数B》 ベクトル	《数ⅡB》 数ⅡBの演習	《数ⅡB》 数ⅡBの演習	《数ⅡB》 数ⅡBの演習	《数ⅡB》 数ⅡBの演習	《数ⅡB》 数ⅡBの演習	《数ⅡB》 数ⅡBの演習
	教科書以外の使用教材	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	4STEP数Ⅱ+B	数ⅡBの演習問 題集	数ⅡBの演習問 題集	数ⅡBの演習問 題集	数ⅡBの演習問 題集	数ⅡBの演習問 題集	数ⅡBの演習問 題集
	課題	日々の課題	日々の課題	日々の課題 7月進研対策	日々の課題 7月進研対策 夏期休業中の課題	日々の課題 夏期休業中の課題	日々の課題	日々の課題 10月進研対策	日々の課題	日々の課題 冬期休業中の課題 (県中入試期間中を含む)	日々の課題 冬期休業中の課題 1月進研対策	日々の課題	日々の課題 春期休業中の課題 (第5回定期考 査後配布)
	難関大対策				夏期休業中の課題 をレベル別に 作成	夏期休業中の課題 をレベル別に 作成		ハイレベル模試 対策		長期休業中の課題 をレベル別に 作成	長期休業中の課題 をレベル別に 作成、ハイレベ ル模試対策		長期休業中の課題 をレベル別に 作成
	その他		第1回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	第2回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	前期特別授業で は内進・北新合 同で数1演習	後期特別授業は 平常通り授業を 進め、2学期に つなげる。	第3回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習		第4回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習			第5回定期考査 に向けて内進・ 北新合同で演習	

3年 単位数 (理系7 文系6)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
理系	教科書の進度	《数C》 行列	《数C》 行列 式と曲線	《数C》 式と曲線	数学III、Cの 総合演習	数学III、Cの 総合演習	数学III、Cの 総合演習	数学III、Cの 総合演習	総合演習	総合演習	総合演習	総合演習	総合演習	
	教科書以外の使用教材	4 STEP数II+B	4 STEP数II+B	4 STEP数II+B	入試問題集	入試問題集	入試問題集	入試問題集	入試問題集	センター試験対 策問題集	センター試験対 策問題集	入試問題集	入試問題集	
	課題	日々の課題	日々の課題	日々の課題	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	
	難関大対策	添削	添削	添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	添削	添削	添削
	その他	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底		
文系	教科書の進度	総合基礎演習	総合基礎演習	総合基礎演習	数学II、Bの 総合演習	数学II、Bの 総合演習	数学II、Bの 総合演習	数学II、Bの 総合演習	総合演習	総合演習	総合演習	総合演習	総合演習	
	教科書以外の使用教材	入試問題集	入試問題集	入試問題集	入試問題集	入試問題集	入試問題集	センター試験対 策問題集	センター試験対 策問題集	センター試験対 策問題集	センター試験対 策問題集	入試問題集	入試問題集	
	課題	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	問題演習の予習	
	難関大対策	添削	添削	添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	底力コースを含 むレベル別補習 添削	添削	添削	添削
	その他	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底	模試の復習の徹 底		

教科指導シラバス

中 高 教科名 (英 語)

1年 単位数 (7)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
北 新 生	教科書 (英 I)	Lesson 1	Lesson 1-2	Lesson 2-3	Lesson 3-4	Lesson 4	Lesson 5	Lesson 6-7	Lesson 7-8	Lesson 8	Reading 1	Reading 2	まとめ	
	文法	時制	助動詞・受動態	準動詞 (1)	準動詞 (2)		疑問詞・関係詞	比較・仮定法	接続詞・前置詞	代名詞	否定・構文	品詞	まとめ	
	リトル・チャロ	Unit 1-3	Unit 4-7	Unit 8-12	Unit 13-16	Unit 17-18	Unit 19-23	Unit 23-27	Unit 28-33	Unit 34-38	Unit 39-43	Unit 44-47	Unit 48-50	
	Active English	自己紹介	Unit 1	Unit 2	Unit 3		Unit 4	Unit 5	Unit 6	Christmas	Unit 7	Unit 8		
	課題	春休み課題 (英作文・Lis)	GW課題 (長文・文法)	高総体課題 (単語)	学習合宿・夏休み課題 (英作文・文法・洋書)		北辰祭課題 (単語・長文)			冬休み課題 (英作文・長文)	県中入試課題 (単語・文法)		A T課題 (まとめ)	
	英単語		1~1000			1001~1250		1251~1500		1501~1750		1751~2000		2001~2250
内 通 生	教科書 (英 I)	Lesson 1	Lesson 1-2	Lesson 2-3	Lesson 3-4	Lesson 4	Lesson 5	Lesson 6-7	Lesson 7-8	Lesson 8	Reading 1	Reading 2	まとめ	
	文法	時制	助動詞・受動態	準動詞 (1)	準動詞 (2)		疑問詞・関係詞	比較・仮定法	接続詞・前置詞	代名詞	否定・構文	品詞	まとめ	
	Active English	自己紹介	Unit 1	Unit 2	Unit 3		Unit 4	Unit 5	Unit 6	Christmas	Unit 7	Unit 8		
	課題	春休み課題 (英作文・Lis)	GW課題 (長文・文法)	高総体課題 (単語)	学習合宿・夏休み課題 (英作文・文法・洋書)		北辰祭課題 (単語・長文)			冬休み課題 (英作文・長文)	県中入試課題 (単語・文法)		A T課題 (まとめ)	
	英単語		1~1000			1001~1250		1251~1500		1501~1750		1751~2000		2001~2250

2年 単位数 (文7理6)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
理 系	教科書 (英 II)	Lesson 1	Lesson 2-3	Lesson 3-4	Lesson 4-5	Lesson 5	Lesson 6	Lesson 7-8	Lesson 8-9	Lesson 9	Lesson 10	Reading 1	Reading 2
	教科書 (理)	Lesson 1	Lesson 2-3	Lesson 4-5	Lesson 6-7		Lesson 8-9	Lesson 10-11	Lesson 12-13	Lesson 14-15	Lesson 16-17	Lesson 18-19	Lesson 20
	Active English	Unit 9	Unit 10	Unit 11	Unit 12		Unit 13	Unit 14	Unit 15	Christmas	Unit 16	Skit Making	
	課題	春休み課題 (英作文・Lis)	GW課題 (長文・文法)	高総体課題 (単語)		夏休み課題 (英作文・洋書)	北辰祭課題 (単語・長文)			冬休み課題 (英作文・長文)	県中入試課題 (単語・文法)		A T課題 (まとめ)
	難関大対策	添削指導(長文・英作文)					添削指導(長文・英作文)				添削指導(長文・英作文)		
	英単語	2251~2500	2501~2750	2751~3000	3001~3250		3251~3500		3501~4000		4001~4500		
文 系	教科書 (英 II)	Lesson 1	Lesson 2-3	Lesson 3-4	Lesson 4-5	Lesson 5	Lesson 6	Lesson 7-8	Lesson 8-9	Lesson 9	Lesson 10	Reading 1	Reading 2
	教科書 (理)	Lesson 1	Lesson 2-3	Lesson 4-5	Lesson 6-7		Lesson 8-9	Lesson 10-11	Lesson 12-13	Lesson 14-15	Lesson 16-17	Lesson 18-19	Lesson 20
	Active English	Unit 9	Unit 10	Unit 11	Unit 12		Unit 13	Unit 14	Unit 15	Christmas	Unit 16	Skit Making	
	課題	春休み課題 (英作文・Lis)	GW課題 (長文・文法)	高総体課題 (単語)		夏休み課題 (英作文・洋書)	北辰祭課題 (単語・長文)			冬休み課題 (英作文・長文)	県中入試課題 (単語・文法)		A T課題 (まとめ)
	難関大対策	添削指導(長文・英作文)					添削指導(長文・英作文)				添削指導(長文・英作文)		
	英単語	2251~2500	2501~2750	2751~3000	3001~3250		3251~3500		3501~4000		4001~4500		

3年 単位数 (文8理6)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
理 系	教科書 (R)	Lesson 1-2	Lesson 3-4	Lesson 5-7	Lesson 8-9	Lesson 10	Lesson 11-13	Lesson 14-16	Lesson 17-19	総合演習	総合演習	総合演習		
	教科書 (理)	Lesson 21	Lesson 22-23	Lesson 24-25	英作文演習+リス	英作文演習+リス	過去問英作文演習, センター文法・語法問題, リスニング							
	放課後補習	志望校別講座—長文・英作文過去問(九大・阪大・神大・広大・龍大・長大・佐大 他)												
	課題	春休み課題 (英作文・Lis)	GW課題 (長文・文法)		夏休み課題 (長文・英作文・文法)									
	難関大対策	過去問, 英単語4501~5000		過去問, 英単語5001~5500			過去問, 英単語5501~6000					特編・添削	特編・添削	特編・添削
	英単語	1~2000復習		2001~3000復習			3001~4500復習		~4500総復習			4501~6000総復習		
文 系	教科書 (R)	Lesson 1-2	Lesson 3-4	Lesson 5-7	Lesson 8-9	Lesson 10	Lesson 11-13	Lesson 14-16	Lesson 17-19	総合演習	総合演習	総合演習		
	教科書 (理)	Lesson 21	Lesson 22-23	Lesson 24-25	英作文演習+リス	英作文演習+リス	過去問英作文演習, センター文法・語法問題, リスニング							
	放課後補習	志望校別講座—長文・英作文過去問(九大・阪大・神大・広大・龍大・長大・佐大 他)												
	課題	春休み課題 (英作文・Lis)	GW課題 (長文・文法)		夏休み課題 (長文・英作文・文法)									
	難関大対策	過去問, 英単語4501~5000		過去問, 英単語5001~5500			過去問, 英単語5501~6000					特編・添削	特編・添削	特編・添削
	英単語	1~2000復習		2001~3000復習			3001~4500復習		~4500総復習			4501~6000総復習		

指導上の重点事項

1. 英語力は語彙力。対外実力の難易に関わらず1年当初から計画的に語彙力をつける指導をしていく。
2. 音読(シャドウイング, 穴埋め読み, 日→英)を通して, リスニング力・読解力・表現力をつける。
3. Active Englishや洋書課題を通して英語を好きにさせ, 英語を聞くこと・話すこと・書くことへの恐怖感をなくす。
4. テストごとに復習を徹底し, 1度解いた問題は落とさない習慣をつける。

佐世保北中高

授業力向上の取り組み

1. 提案授業

本校では平成21年度から、毎年全教員の半数が「提案授業」という形で授業を公開することになっている。各教科で年度初めに1年間の共通テーマを設定し、それに基づいて各教員が授業を組み立てていく。そのうち各教科の半数が授業を公開することにより、そのテーマをどのように授業で実践しているかを示し、教科内または教科間で共有できる新しい指導法や教材を提案することになっている。

提案授業はほとんどの場合、週1回の教科会の時間帯に設定され、週案に掲載し職員朝会で紹介することで他教科の教員にも周知するようにしている。実際他教科の教員が授業を参観する場合も多い。授業者は指導案または指導略案を準備し関係職員に配布する。授業研究については、部活動の指導等があり放課後に時間が取りにくいいため次の教科会の時間などで行う場合が多い。

また、本校は各教科の研究大会や研修会の会場になることも多く、他校からの訪問も頻繁にあるので、そのときの公開授業と提案授業を抱き合わせたり、後述の「授業フェア」の中で提案授業を実施することもある。

2. 授業フェア

「授業フェア」とは、県教育センターの各教科の指導主事を招いて本校教員が提案授業を行い、それを基に授業力向上を目的とした研究協議や指導主事による講義などを行うものである。この「授業フェア」については近隣の各中学校・高校にも案内を送付し、誰でも自由に参加できるようにしている。毎年6月（数学・英語）と11月（国語・社会・地歴・公民・理科）に実施しており毎回校外から20～30名の参加がある。

資料1 ○各教科のテーマ一覧（H22年度）

教科	テーマ
国語	読解力を身につけるための実践
地歴公民・社会	生徒自ら考える学習を取り入れた授業
数学	生徒一人ひとりに応じたわかる授業の展開
理科	生徒の科学的思考力を高める授業の展開
保健体育	基礎・基本の徹底
芸術	(音) 読譜力の育成 (美) 創造的な技能の育成
英語	音読を効果的に活用した授業
家庭・情報	実験・実習などの活動を理論的な学習と結びつけて、生活に生かす実践力を育てる

資料2 ○提案授業実施一覧（H22年度）

教科	氏名	実施予定日・実施クラス	備考
国語	増田 千鶴	10月18日(月) 校時 高3年4組現代文	
	長野 千穂	5月20日(木) 5校時 高1年4組国総	
	宮崎 久光	5月17日(月) 1校時 高3年6組古典	
		11月22日(月) 5校時 高3年6組現代文	授業フェア
	中里紀和子	6月10日(木) 4校時 中2年1組	
		11月22日(月) 6校時 中2年1組	授業フェア
	佐々木則弘	9月27日(月) 1校時 中3年1組	
地歴公民 社 会	舟越 裕	9月28日(火) 2校時 高3年4・5・6組日史	
	森川 剛志	10月27日(水) 6校時 高3年3組地理	
	溝上 貴稔	6月10日(木) 3校時 高3年6組日史	
		11月22日(月) 6校時 高2年5・6組日本史	授業フェア
	渡辺 自子	6月11日(金) 6校時 高1年2組現社	
	池田 利夫	11月22日(月) 6校時 中2年3組	授業フェア
数 学	梅本 一男	6月18日(金) 校時 高3年1組	県数研公開授業
	濱野 孝昭	9月16日(木) 2校時 高3年5組	
	武分 清治	6月18日(金) 校時 高2年 組	県数研公開授業
	松添 秀喜	5月20日(木) 2校時 高1年5・6組内進	
	柏田 伸司	5月20日(木) 2校時 高3年4組	
	村田 誠	1月27日(木) 2校時 高1年4組	
	竹下 敦	6月18日(金) 校時 高3年 組	県数研公開授業
	田川 誠	6月18日(金) 校時 高1年 組	県数研公開授業
	山田 浩樹	6月18日(金) 校時 中3年 組	県数研公開授業
	松永 卓也	1月28日(木) 2校時 中1年2組	
理 科	堀田 信彦	5(6)月 日() 校時 高 年 組	未定
	横山 徹	11月22日(月) 5校時 高2年3・4組	授業フェア
	森下 信秀	5月20日(木) 5校時 中2年3組(中学校理科室)	
11月22日(月) 6校時 中2年3組		授業フェア	
保健体育	川口 英幸	7月 8日(木) 3校時 高2年2・3・5組	
	皆良田憲明	6月21日(月) 6校時 高2年1・4・6組	
	大島 匡貴	6月14日(月) 2校時 高1年2・5組	
	諸岡 浩二	12月 6日(月) 2校時 高1年3・4組	
芸 術	西澤 秀行	2月 3日(木) 5校時 中2年2組	
英 語	森山 裕之	6月21日(月) 5校時 高3年3組リーディング	授業フェア
	山口 直美	7月 8日(木) 1校時 高2年4組英語Ⅱ	
	松尾 文子	10月22日(金) 3校時 高2年1組英語Ⅱ	
	岩坪 正裕	10月22日(金) 3校時 高3年1組ライティング	県英研公開授業
	三溝由美子	6月21日(月) 6校時 中3年2組英語	授業フェア
	西 泰秀	6月17日(木) 1校時 中3年2組英語	
	松永 晃	6月11日(金) 4校時 中1年3組英語	
家 庭	松尾 恭子	11月17日(水) 4校時 中2年1組家庭	

佐北 転任者研修実施要項

1 目的

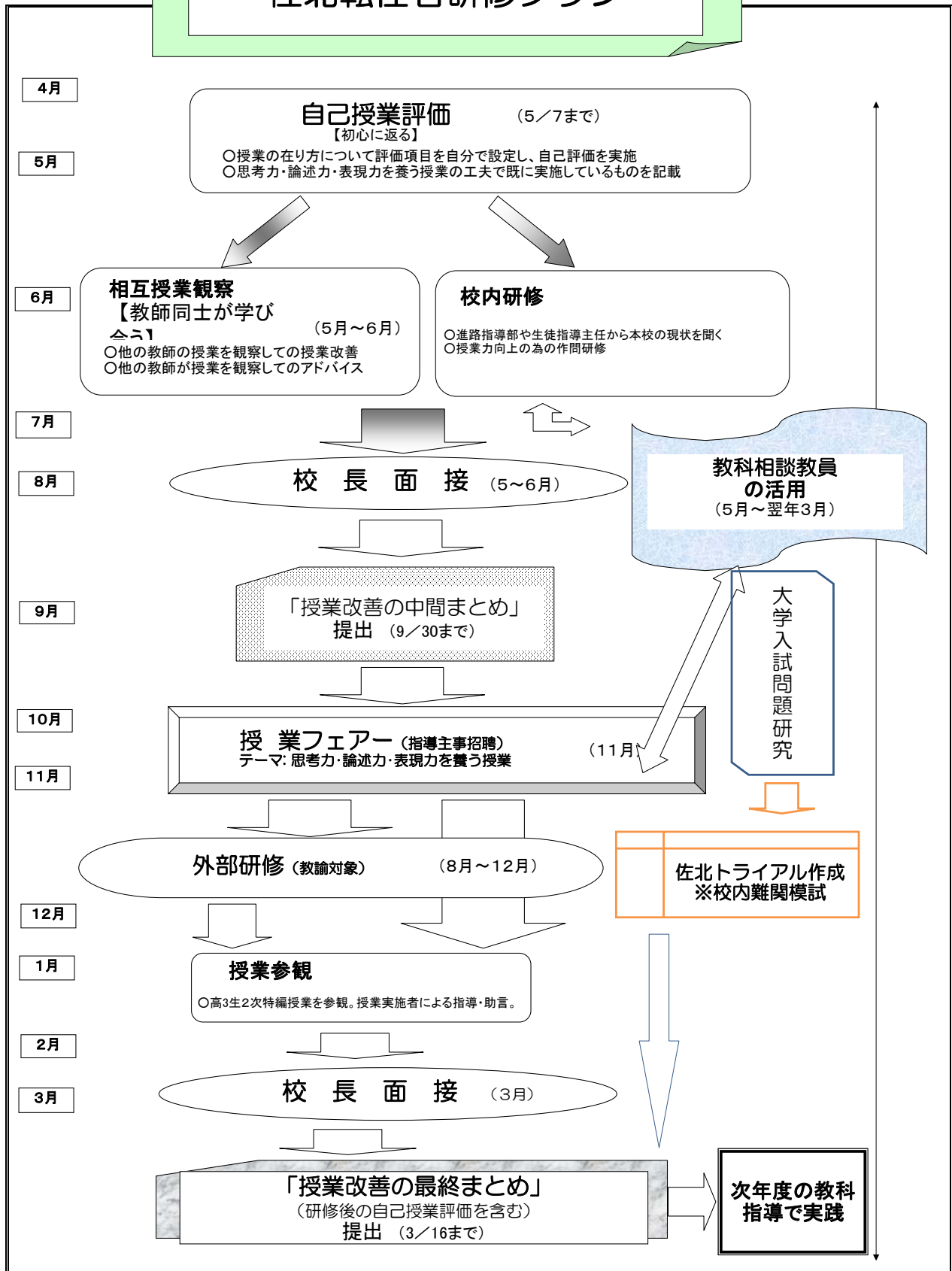
本校へ新たに転入してきた教員が1年間の研修を行い、自己の授業のあり方を見直すとともに、生徒の思考力・論述力・表現力を育成する授業を実践することができるようになる事を目的とする。

2 実施計画

回	月	項 目	内 容
1	4	オリエンテーション	○全般的オリエンテーション ○教科研修システムの説明 ○教科ごとの打合せ
2	4 ～ 5	自己授業評価	○評価Ⅰ 生徒授業評価項目に準じて実施 ○評価Ⅱ 教科ごとの評価項目で実施 ※目標管理シートの自己目標との関連
3	5 ～ 6	相互授業参観	○同学年の教科・科目担当者間で相互に授業参観を実施 ○授業フェアで授業実施（6月）
4	4 ～ 6	校内研修	○本校の現況についての説明（進路・生徒指導・生徒会・教育相談） ○教科相談員による作問研修等
5	5 ～ 6	校長面接	○授業の様子や今後の改善予定内容の確認 ○自己評価シートに即して
6	9	授業改善中間まとめ	○授業改善の途中経過を学校長に提出 ○自己評価シートの活用
7	11	授業フェア	○対象者の授業を教科全員で参観し、反省会（授業研究）を実施 ○改善点の確認
8	8 ～ 9	大学入試問題研究	○東大・九大を中心とした難関大学の入試問題の解答・解説作成 （教科の計画に従い実施）
9	8 ～ 12	外部研修	○外部の研修講座への参加または講義の参観
10	11	佐北トライアル作成	○難関大学入試問題研究を下にした、佐北独自の模試問題の作成 （または校内実力テストの作成）
11	2	相互授業参観	○2次特編授業を参観し、授業者の指導・助言を受ける。
12	3	校長面接	○改善できたことや今後の努力目標等について確認 ○自己評価シートの活用
13	3	授業改善最終まとめ	○研修終了後に自己評価を行い、最終まとめを提出する。 ○自己評価シートによる客観化 ※目標管理シートを活用した自己評価

佐北転任者研修プラン

平成22年4月19日



佐世保地区中高連携副校長・教頭会 申し合わせ事項

第一章 総則

- 第1条(名称) 本会は、佐世保地区中高連携副校長・教頭会と称する。
- 第2条(目的) 本会は、佐世保地区の中高生が学校生活を一層充実させるため、中学校と高等学校が適切な情報交換を行うなど連携を深める体制づくりを目指す。
- 第3条(構成) 本会は、佐世保地区の中学校・高等学校等の副校長・教頭をもって組織する。
- 第4条(事務局) 本会の事務局は、佐世保地区中高校長会高校会長校(佐世保北高校)に置く。

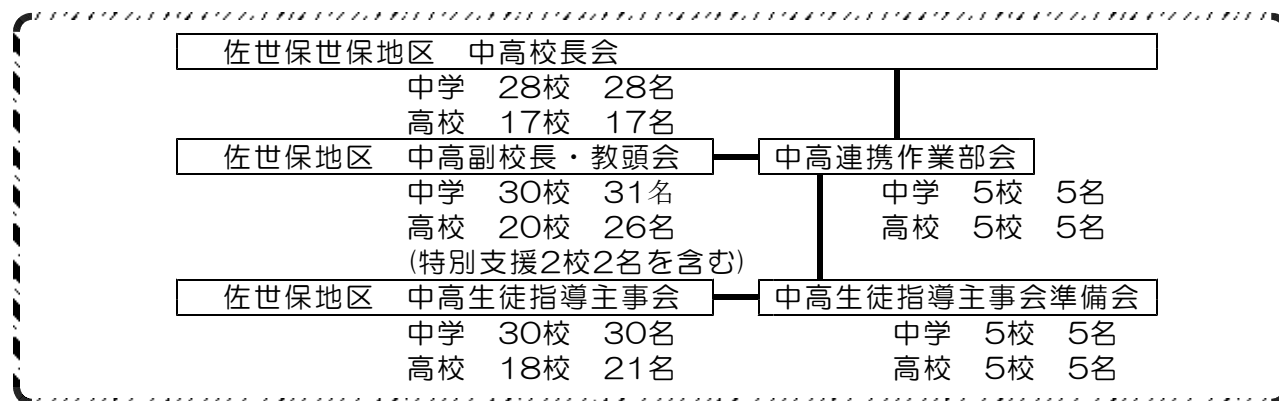
第二章 役員

- 第5条(役員の種別) 本会に、次の役員を置く。
- (1)事務局長 1 名
佐世保地区中高校長会高校会長校の副校長(教頭)とする。
- (2)連携作業部会 10 名(事務局長を含む)
中学校副校長・教頭の5名及び高校副校長・教頭の5名により構成する。
- 第6条(役員の職務) 1 事務局長は会の事務を掌握、運営する。
2 連携作業委員は事務局長を補佐し、会の運営を助ける。

第三章 研修会

- 第7条(研修会の開催) 研修会は、毎年2回の割合で開催し、事務局長が召集する。原則として5月(高校入学後の連携)・10月(中学卒業・高校入試期に向けての連携)とする。事務局長は会員校による請求があったときは、臨時に研修会を行うことができる。

佐世保地区中高連携組織図



中高連携作業部会関係の歩み(H18～H22)

年度	通算回数	年	実施日	会名	主な協議内容	備考	
22	21	23	3/11	第4回中高連携作業部会	①3月期情報連携細目の検討 ②在校生情報連携細目の検討		
		23	2/18	第2回佐世保地区中高生徒指導主事研修会	①3月期情報連携 ②生徒指導連携		
		23	2/14	佐世保地区高校 校長会	①在校生生徒情報交換について→継続協議 ②他地区中学校の参加について ③3月期情報連携について		
		23	1/24	佐世保地区中高生徒指導主事研修会準備会	①第2回中高生徒指導主事研修会に向けて		
		22	12/15	第2回中高校長教育懇談会	①在校生生徒情報交換について ②他地区中学校の参加について	①継続協議 ②大筋で承認 決裁	
		20	22	12/7	第3回中高連携作業部会	①第2回中高校長会に向けて	
		22	10/18	第2回佐世保地区中高連携副校長・教頭研修会	①中学校・高校からの質問状 ②携帯電話指導での中高連携 ③特別推薦について ④他地区中学校の参加について ⑤在校生情報連携について ⑥学力向上策・中学校出前授業	⑤在校生情報について発議 ⑥中学校出前授業の検討	
		19	22	9/29	第2回中高連携作業部会	①第2回中高連携副校長・教頭研修会について ②中学校・高校からの質問状 ③特別推薦について ④他地区中学校の参加について	②質問状 初めての試み
		22	7/2	第1回佐世保地区中高生徒指導主事研修会	①他地区中学校の参加要請	①組織拡大の要請	
		22	6/28	佐世保地区中高生徒指導主事研修会準備会	①第1回中高生徒指導主事研修会に向けて		
		22	6/21	第1回中高校長教育懇談会	①第1回中高連携副校長・教頭研修会 紙上報告		
		22	5/21	第1回佐世保地区中高連携副校長・教頭研修会	①3月期情報連携状況 ②高校入学期の一般的諸問題 ③オープンスクール等の情報交換 ④特別支援学校の参加		
		18	22	4/28	第1回中高連携作業部会	①第1回中高連携副校長・教頭研修会について ②21年度総括 ③特別支援学校のオブザーバー参加について	H22年度 作業部会新メンバーでの初代会
21	17	22	3/9	第5回中高連携作業部会	①3月期情報連携の確認		
		22	2/19	第2回佐世保地区中高生徒指導主事研修会	①中3保護者向け配布文書の検討 ②3月期情報連携体制の確認 ③冬季の生徒指導について		
		22	1/25	佐世保地区中高生徒指導主事研修会準備会	①第2回中高生徒指導主事研修会に向けて		
		21	12/24	第3回中高校長教育懇談会	①第1回中高連携副校長・教頭研修会報告		
		16	21	11/25	第4回中高連携作業部会	①12/24中高校長教育懇談会に向けて	
		21	10/23	第1回佐世保地区中高連携副校長・教頭研修会	①中高連携副校長・教頭研修会メンバーの確認 ②中高連携作業部会の歩み ③佐世保システムについて ④申し合わせ事項		
		15	21	9/30	第3回中高連携作業部会	①中高連携教頭研修会に向けて	
		14	21	7/24	第2回中高連携作業部会	①夏季休業中の連携について ②学力向上の仕掛け作り ③中高教頭研修会について	
		21	7/15	第2回中高校長教育懇談会	①中高生徒指導主事研修会紙上報告		
		21	7/3	中高生徒指導主事研修会 H21第1回研修会	①情報交換・連携 ②携帯電話の指導について ③保護者からの苦情・クレームについて ④容儀・生活面、特別指導について ⑤特別推薦について ⑥各校の個人情報交換		
		21	5/22	第1回中高校長教育懇談会	①作業部会紙上報告 研修会の実施案内		
	13	21	5/19	第1回中高連携作業部会	①佐世保システムの確認 ②中高生徒指導主事会、教頭会研修について ③学力向上のしかけづくり	H21年度 作業部会新メンバーでの初代会	
20	12	21	2/20	第4回中高連携作業部会	①生徒指導主事会報告 ②中高校長会報告 ③3学期情報連携 ④入学前部活生徒の取扱 ⑤今年度の反省	資料 ①災害共済給付制度	
		21	2/16	中高生徒指導主事研修会 第1回研修会	①経緯について ②趣旨、参加校について ③卒業、入学期の連携 ④情報交換	資料 ①高校入試・卒業後の生徒指導について	
		21	1/19	佐世保地区中高生徒指導主事会準備会	①会の名称 ②第1回主事会までの準備 ③協議内容の検討		
		20	12/26	佐世保地区中高生徒指導主事会(仮称) 打合せ 会場:日宇中	①会の名称 ②第1回主事会までの準備 ③協議内容の検討		
		20	12/12	平成20年度第2回中高校長教育懇談会	①中高連携作業部会報告 ②中高教頭会、生徒指導主事会開催計画	資料 ①中高校長会報告資料	
		11	20	12/5	第3回中高連携作業部会	①中高教頭研修会 該当校、実施日決定 ②中高生徒指導主事研修会 該当校決定 ③中高校長会に向けて	資料 ①中高教頭会・生徒指導主事会 構成メンバー(案)

	10	20	11/5	第2回中高連携作業部会	①教頭研修会報告 ②佐世保システムの検証	資料 ①生徒理解支援シート ②教育支援把握チェック表 ③中高補導委員名簿
	9	20	6/16	第1回中高連携作業部会	①中高連携作業部会趣旨確認 ②18、19年度総括 ③佐世保システムの確認 ④中高教頭会、生徒指導主事研修会	資料 ①作業部会について ②作業部会メンバー一覧 ③中高連携佐世保システム
19	8	20	2/22	第5回中高連携作業部会	①平成19年度総括 ②平成20年度課題	資料 ①中高連携佐世保地システム ②日本スポーツ振興センター学校保険
	7	19	12/19	第4回中高連携作業部会	①平成19年度第2回中高校長教育懇談会報告～ 中高連携佐世保システム～	資料: 中高連携佐世保システム
		19	12/12	平成19年度第2回中高校長教育懇談会	①中高連携佐世保システムの提出	
	6	19	11/19	第3回中高連携作業部会	中高連携佐世保システム(大綱)の構築について ①情報連携 ②行動連携 ③中高教頭の連携	資料 ①山澄中「携帯電話及びインターネット 利用に関するお知らせとお願い
	5	19	10/31	第2回中高連携作業部会	①推薦入試 ②生徒指導 ③特別支援教育	資料 ①推薦に係る申し合わせ事項 ②各高校生徒心得
	4	19	9/21	第1回中高連携作業部会	①部会の趣旨 ②18年度総括 ③今後の作業部会	資料 ①入試書類の記入例
18	3	19	2/26	第3回中高連携作業部会	①中高情報連携について ②中高連携の在り方 ③来年度の課題	
	2	19	1/17	第2回中高連携作業部会	①中高情報連携の在り方 ②今後の計画	
	1	18	12/27	第1回中高連携作業部会	①部会の趣旨 ②活動の方向性 ③今後の計画	

佐世保地区中高連携高校教頭 様

第5回 佐世保地区中高連携作業部会について（報告）

佐世保北高校 副校長 西川晃二

合格発表後の情報連携については、個人情報に係る事項となりますので慎重な対応をお願いします。生徒の情報連携のために、関係職員等に情報交換の内容を文書配布することが絶対にならないようお願いいたします。

なお、中学校側は生徒指導主事や学年主任、担任等と相談の上、連絡する生徒情報を決め、校長先生に確認の後、各高校に連絡する予定です。

あくまでも「**新入生が円滑に高校生活をスタートさせるための情報連携**」ということを念頭においた対応をお願いします。

3月期情報連携について

連携内容（電話連絡マニュアル）

平成22年度入学者選抜

<時 期> 私立高校：**合格発表後～3月26日**まで

公立高校：**合格発表後～3月24日**まで

<目 的・内 容>

- 1) 学級編制上必要な情報連携
- 2) 高校4月初期指導上に必要最低限な、配慮を要する情報連携

入学前部活動生徒の取扱いについて（確認）

中学卒業後～高校入学

全ての期間、高校側の責任のもと保険加入

それ以外は個人責任

学力向上の仕掛け作り

（意見交換） 今般の高校入試について

（→→傾向の変化があったか？中学校側の指導改善を意図しているのでは？）

「佐北トライやる」実施要領

- 1 名 称 「佐北トライやる」
- 2 目 的 社会に役立つ有為な人間を育成するため、職場体験やボランティア活動等を通して、社会を構成する一員としての自覚と責任を感じ取らせることで、自己統制力の育成と総合的な人間力の向上を図る。
- 3 内 容 身近な周りの環境に目を向け、自分が取り組むことで社会に役立つ内容を探し、生徒自らが責任者と交渉し、職場体験やボランティア活動等を行う。
- 4 対象学年 中学2年生
- 5 活動の手順
 - (1) 身近な環境に目を向け、自分が活動することで役立つ場所を探す。
 - (2) 学校が作成した依頼分を見せながら、生徒本人が考えている活動内容等を担当者と交渉する。
※ 学校担当者は、生徒の話をもとに受け入れ先に連絡を入れる。
 - (3) 具体的に活動できる内容や、当日の打合せを数回に分けて行う。
 - (4) 実施日当日、指定の時刻に現地に赴き職場体験やボランティア活動を行う。
※ 割り振りによる担当職員が、巡視と受け入れ先への挨拶に出向く。
 - (5) 活動場所の責任者等から、活動したことが分かるサインや印などをワークシートにもらう。
- 6 事前交渉 7月13日(火) ～ 8月22日(日)
(生徒に説明をする日) (後期特別授業開始前日)
- 7 調 整 生徒から交渉の報告を受けた日 ～ 9月17日(金)
- 8 実施期日 10月5日(火)
- 9 活動場所 自分が取り組める場所・施設
- 10 準 備 ワークシート(含まれる内容)
 - (1) 活動計画および内容等が分かるもの
 - (2) 活動が終了したことを確認してもらうもの
- 11 その他
 - (1) 保護者とも事前に活動内容等について話をしておくこと。
 - (2) 安全を最優先し、各自が出来る範囲で行うこと。
 - (3) 各学年PTA懇談会や北星会などで、主旨等を説明し協力可能な事業所など協力をお願いする。
 - (4) 商工会等に出向き、地元地域の方々に向けた事前広報をお願いする。
 - (5) アポイントを取る際の電話のかけ方等の指導を事前に行う。

佐北トライヤる実施

黒小

二組三十九番 渡崎真夢 十月五日発行

佐北トライヤる実施

十月五日(文)、長崎県立佐世保北中学校で佐北トライヤるが実施された。佐北トライヤるとは長崎県立佐世保北中学校で今年から始められた職場体験やボランティア活動のことで、第二学年を対象としている。社会を体験する一環として、自覚と責任を感じ取らせることで、自己規制力の養成と社会的な関心の向上を目的としていると伺った。

北中生の渡崎真夢さんは佐世保北中学校で佐世保北中学校の生徒として、ボランティア活動の一環として、自覚と責任を感じ取らせることで、自己規制力の養成と社会的な関心の向上を目的としていると伺った。



北トライヤるとは、夏休み中に自分で行ったボランティア活動の記録を、月長か打ち合わせも行っていった。渡崎真夢さんは、ボランティア活動の一環として、自覚と責任を感じ取らせることで、自己規制力の養成と社会的な関心の向上を目的としていると伺った。

本校時日の五年生の算数の授業は、吉田先生と真上先生による「T・T(チーム・テイ・チング)」だ。授業はプリントの教材を用いて行われ、黒板にはそれを拡大コピーしたものがはられていた。

ノートの工夫

ノートの工夫は、プリントが貼られた丸と区別する上での部分の辺のみをのりをつけていた。ノートの工夫は、プリントが貼られた丸と区別する上での部分の辺のみをのりをつけていた。

2-1の皆からのサプライズ

給食の時間に二年一組の教室にやってきました。二人の子が代表で出てきて折り紙と両用紙で作られたメダルを首にかけてくれました。とても嬉しかったです。サプライズでした。



質問タイム

Q1 一年生のうちは、集団生活の中や特にどのようになことを身につけることにも興味がありますか。

A1 まずは安全指導。自分だけが悪い、友達にけがをさせないという意識を育てたいです。ほかに、集団生活の中で、自分だけが悪い、友達にけがをさせないという意識を育てたいです。

編集後記

今回の佐北トライヤるは、社会人としての責任に対する責任や仕事に大切にする思いも感じることができた。とても貴重な体験だ、と思います。わがわがのために時間をさいて書いてくれた方、ありがとうございました。

注意 1. 文の書き出し、行かえは「マス」でお願いします。
2. 「質問タイム」などは、「マス」使います。開みのとき、花ケイとして「マス」分取ります。
3. 表紙の裏に付けをマスターしたら変化のある折り付けにも挑戦して下さい。

中学生用 1行12字 36行×7段